



『エクアドル通信』



～青年海外協力隊の足跡～ 第1号

エクアドルに来て、3カ月が経ちました。

みなさんお久しぶりです。2、3年生はきっと先生のことを覚えてくれていると思います。4月から訓練を行い、6月に終了。そして晴れて7月から、協力隊として「エクアドル」に来ています。10月で、エクアドルに来て3カ月を迎えるところです。

仕事はというと、今は8年生・9年生・10年生(日本の中学校で言う中学1年生から3年生)と一緒に体育の授業を行っています。日本とは違いすぎて、毎日戸惑う日々ですが、自分で決めた道なので精一杯がんばりたいと思います。

このエクアドル通信を通して、少しでも「青年海外協力隊」「文化の違い」「日本文化の良さ」を知ってもらえたらと思います。とにかく及部先生は元気でやっています!!!! 遠くからですが、みなさんの活躍を応援しています!!!!



地球の裏側にエクアドルあり。
距離は約14000キロ。飛行機で約35時間です。

今住んでいる家から見える景色。この山は「インバプーラ山」と言ってます。標高が約3500m。
エクアドルは赤道直下だから暑い!!と思われていますが、今住んでいるところの平均気温は20℃。そして標高が2700m!!もう慣れましたが、すぐに息が切れてしまいます……。



警察官は馬に乗って巡回しています。ちなみにこちらでは、馬を食べるのは禁止されています。



同期の仲間、16人です。教員、理学療法士、環境、防災、観光業などさまざまな分野の専門家の集まりです。とても刺激になります。
これは、エクアドルの大使館で挨拶をした時の写真です。

「クイ」と呼ばれるとても高級料理。(ネズミの一種)食べましたが、やはり見た目が怖かったです…。



次号は、学校について紹介したいと思います。